

第 6 回世界水フォーラム

○世界水フォーラムは、水に関する各国政府代表、国際機関、ドナー、専門家等が一堂に会する世界最大規模の国際会議です。民間のシンクタンクである世界水会議(WWC)及び開催国(今回はフランス政府)を中心に構成される国際フォーラム委員会が主催しています。3年に1度、3月22日の「世界水の日」と同じ時期に1週間程度開催しています。

○各国政府代表が多数参加した閣僚級国際会議が開催されるなど、世界の水問題に関する国際社会の行動に大きな影響を与えています。

○モロッコ・マラケシュ(1997年)、オランダ・ハーグ(2000年)、京都・滋賀・大阪(2003年)、メキシコ・メキシコシティ(2006年)、トルコ・イスタンブール(2009年)に続き、今回は第6回目となり、180以上の国からの参加がありました。

1. 日程 :平成 24 年 3 月 12 日(月)～17 日(土) [全体プログラム\(抜粋\)](#)
2. 開催地 :フランス・マルセイユ [パーク・シャノ国際会議場](#)
3. 主催者 :世界水会議、フランス政府、マルセイユ市
4. テーマ :Time for Solution(水問題解決の時)

主な事項(国土交通省関係)

1) [閣僚会議\(円卓会合、全体会合\)](#)

- ・[12 のテーマ別](#)に並行して議論する円卓会合において、日本は中国と共同で「水関連災害」のテーマの議長を務めました。
- ・全体会合では円卓会合の議長としての報告、および、世界の水問題解決に向けた他国の大臣級との議論を実施しました。
- ・[奥田副大臣 閣僚級円卓会合での報告事項\(英語\)](#)

2) [日中韓水担当閣僚級会議](#)

- ・第 2 回日中韓サミットにおける[首脳級共同宣言](#)で確認された、気候変動に適応した総合的河川・水資源管理に焦点を当てる水担当閣僚級会議の第 1 回会議を開催しました。

3) [日本パビリオン](#)

- ・日本の技術、経験の共有を通じて水ビジネスに関する情報を発信しました。
 - ・東日本大震災を踏まえた復興状況等について情報を発信しました。
- (産学官から 15 団体がブースを出展、パビリオン中央の共有スペースでイベントを実施)

4) [水と災害ハイレベルパネル](#)

- (国連水と衛生に関する諮問委員会 水と災害に関する有識者委員会(HLEP/UNSGAB)主催)
- ・東日本大震災を踏まえた津波に関する水災害リスクへの対応の紹介。
 - ・「防災パッケージの提供」の世界展開を表明。